

第3回 議事録

[日時] 2016年6月27日(月曜日) 19:15～19:50

[参加者] 佐藤(佑)、太田、南原、岡地、渡辺、堀、山田、小林(阿)、坪田、川本、吉村、高田、寺田、宮下、中野、佐々木(浩)、小泉

[場所] 札幌リハビリテーション専門学校：会議室

[書記・文責] 渡辺

[承認] 佐藤(佑)

[書類作成・検討]

① 7月の講演会について

・当日の講演会の役員集合時間

→ 8時集合 (当日に資料が届く予定なので集合後、資料印刷を行う)

《当日役割分担》 ※詳細は別紙参照

- ・受付：事務局4名(2名：受付、2名：募金係)
- ・謝礼金：会計局4名
- ・写真撮影：広報局3名
- ・会場設営：学術局
- ・講師接待：坪田・高田
- ・当日司会：山田

※総会開始時間は12時半を予定している。

② 講演会・講師関係で新たに決定した事項について

《謝礼金について》

- ・当学園卒業の講師：3万円
- ・外部から呼んだ講師：5万円

《懇親会について》

- ・今後、講師の希望があれば懇親会を行うこととなった。
- ・懇親会参加役員の費用は3万円を上限として支給されることとなった。

●今回の懇親会参加予定者

堀・山田・岡地・佐藤・太田

- ・参加者募集中であるため、参加希望者は山田君まで連絡をすること。
- ・また、各局で懇親会の参加希望を連絡し、水曜日までに山田君に連絡をする。

《遠方からの講師について》

- ・今後、宿泊が必要な講師についてはホテルを同窓会で準備することにする。
- ・講師側で宿泊場所を決定する場合には1万5千円を上限となっている事を伝える。

《総会について》

- ・司会は事務局、学術局からは事業報告、会計局からは決算報告を行う。
- ・来年分の事業計画・決算予算案を発表する必要があるため、スライドの準備をしておくこと。

③ 今後の講演会のあり方について

- ・卒業生が多くなってきている中で、現在も PT・OT 合同で勉強会を行っている現状。
→ 今後は分化して PT・OT で各分野の講演会を行うことも必要なのではないかと角田先生と話をしている。

【今後の講演会についての決定事項】

- ・今後は年 3 回に講演会を増やすようにする。(6 月、10 月、2 月の 3 回を予定)
- ・各局から 1 名ずつ PT をリーダーとして PT の役員が主軸になる勉強会を 1 回・OT の役員が主軸になる勉強会を 1 回ずつ行い、講演会を行っていくこととする。
- ・今後の講演会のスタイルに合わせて PT・OT の人数比率を合わせる予定。
- ・10 月講演会終了後に、次年度の講演会をどのように進めていくか話し合いを行う予定。次年度の講演会については、新しい取り組み方で進めていく予定。
→ 今年度の総会の次年度の事業計画・予算案を修正すること。

④ 10 月講演会の進捗状況

10 月 22 日 10 時～16 時

23 日 10 時～12 時終了予定

- ・近くなったら物品などの詳細は連絡を取っていく予定。
- ・ホテルについては講師と相談を行っている。
- ・懇親会については講師と連絡を取っている状態。

[次回議案] 未定

[次回役員会予定日] 未定

場所：札幌リハビリテーション専門学校